

適応と個性の形成

2018 年本試

問 2 青年が自己形成していく過程についての説明として**適当でないもの**を，次の

①～④のうちから一つ選べ。

- ① ハヴィガーストによれば，親との情緒的なつながりを深めつつ，親の価値観を内面化することが，青年期の課題(発達課題)に含まれる。
- ② ハヴィガーストによれば，職業決定や経済的独立の準備を進め，他者と洗練された人間関係を結ぶことが，青年期の課題(発達課題)に含まれる。
- ③ オルポートは，自分以外の人間や事物に対する関心を広げ，現実や自己を客観的にみることが，成熟した人格になるための条件(基準)とした。
- ④ オルポートは，自分独自の入生哲学を獲得し，ユーモアの感覚をもつことを，成熟した人格になるための条件(基準)とした。

問 4 次のア・イは，マズローが考えた欲求の理論についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

ア 他者と関わり親密な関係を築きたいという，愛情と所属の欲求が満たされると，承認(自尊)の欲求が生じるようになる。

イ 生理的欲求，安全の欲求などの欠乏欲求が満たされると，自己実現の欲求という，より高次の欲求が生じるようになる。

- ① ア 正 イ 正
- ② ア 正 イ 誤
- ③ ア 誤 イ 正
- ④ ア 誤 イ 誤

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 2	2	①	2
第 1 問	問 4	4	①	3

2017 年本試

問 4 防衛機制としての逃避に当てはまる事例として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

4

- ① 本当は好意をもっているクラスメートに，わざと意地悪なことを言ったり，無関心を装って冷たい態度を取ったりする。
- ② 溺愛していた一人息子が海外留学に出かけてしまって寂しくなった夫婦が，代わりに小犬を飼うことで心の隙間を埋めようとする。
- ③ 自分がいつまでもレギュラー選手になれないのは，自分のせいではなく，選手の実力を把握できていない監督のせいだと考える。
- ④ 部活動が苦痛になってきた生徒が，普段は何ともないのに部活動の時間が近づくと体調を崩し，このところ部活動を休んでいる。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 4	4	④	2

2016 年本試

問 3 欲求不満に対する反応についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

3

- ① 欲求が満たされないことに対して，代わりのものを欲求の対象に置き換え，それを満たすことで欲求不満の解消を試みることを，回避という。
- ② 欲求が満たされないことに対して，もっともらしい理由や理屈をつけて，欲求が満たされないこと自体を正当化することを，投射という。
- ③ 欲求が満たされないことに対して，欲求自体を抑え込み，不快な記憶を残したり，自責の念に駆られたりしないようにすることを，逃避という。
- ④ 欲求が満たされないことに対して，他人に八つ当たりするなど，短絡的・衝動的に欲求不満を解消させようとするのを，近道反応という。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 3	3	④	2

問1 不安をめぐる記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

1

- ① マズローは、他者と比べて見劣りすることに対する不安や劣等感が、結果的には人間を成長させる原動力にもなると指摘した。
- ② オルポートは、不安や欲求不満などに左右されず、安定した情緒を保つことが、成熟した人格の条件の一つであると主張した。
- ③ キルケゴールは、不安を真の実存への契機と捉え、不安が善意志を呼び覚ますことが、宗教的実存の完成につながると主張した。
- ④ マクルーハンは、存在の意味を問うことから生じる不安を直視することが、メディア社会に埋もれた自己の救いにつながると指摘した。

問7 次のア～ウは、他者との関わりについての記述である。その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 7

- ア 他者と良好な友人関係を築きたいと思う一方で、他者を傷つけてしまうのを恐れるあまり、結果的に親密な関係を築けない場合がある。こうした状況は、パラサイト・シングルと呼ばれる。
- イ 青年期は、親からの独立を求める気持ちが生まれるなど、家族との関係を再構築する時期でもある。ホリングワースはこうした心理過程を、心理的離乳と呼んだ。
- ウ 他者との関係を積極的にもとんとする社交的な人について、ユングは、心的エネルギーの向きにより人を類型化したうえで、外部の世界に関心をもちやすい外向型とした。

- ① ア 正 イ 正 ウ 正
- ② ア 正 イ 正 ウ 誤
- ③ ア 正 イ 誤 ウ 正
- ④ ア 正 イ 誤 ウ 誤
- ⑤ ア 誤 イ 正 ウ 正

- ⑥ ア 誤 イ 正 ウ 誤
⑦ ア 誤 イ 誤 ウ 正
⑧ ア 誤 イ 誤 ウ 誤

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第1問	問1	1	②	2
第1問	問7	7	⑤	3

2015 年追試

問 5 他者への配慮については様々な研究者や思想家によって考察されてきた。その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① シュプラングァーは、価値観や関心によって人間の性格を分類し、他者への共感や思いやりに価値をおくものを、「社会型」と呼んだ。
- ② ヒュームは、道徳は理性に基礎づけられるとし、他者を理性的に理解しようとする姿勢が共感や心遣いといった心性を導く、と説いた。
- ③ ブーバーは、子どもが自己中心的なものの見方から脱却し、他者の視点を獲得する過程を「脱中心化」と呼び、思いやりの発生基盤とした。
- ④ マズローは、青年期において他者への心遣いを十全に発揮するためには、他者への同一化という防衛機制の働きが重要である、と説いた。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 5	5	①	2

2014 年本試

問 3 下線部 c に関連して、働くことや職業を選択することは経済的な自立だけでなく、青年期においては自立した人格の形成にとって重要な役割を果たす。職業選択に関する次の具体例ア～ウと、それぞれの例にあてはまる人格形成に関する記述 A～C の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

3

ア 私は、就職活動では自分の適性や長所を理解し、自己アピールができるように取り組んできた。しかし、不採用の経験が重なって、自分の価値が分からなくなり、社会から孤立しているように感じてしまう。

イ 私は、関心をもった職業について幅広く調べるだけでなく、現実にその職業と関^かわるため、職業体験にも行ってみた。そうしたなかで、生涯にわたって打ち込める仕事をじっくり探すことが大切だと考えるようになった。

ウ 私は、仕事の内容は問わず、自分が生活していける収入と安定した身分が保証されることを優先して職に就いた。ただ、最近は仕事に慣れてきて、自分の働きぶりを上司や同僚から認めてもらいたいと思うようになった。

A オルポートが挙げた、成熟した人格の特徴

B マズローの理論における、欲求の階層構造

C エリクソンが述べた、自我同一性の拡散

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア－A | イ－B | ウ－C |
| ② | ア－A | イ－C | ウ－B |
| ③ | ア－B | イ－A | ウ－C |
| ④ | ア－B | イ－C | ウ－A |
| ⑤ | ア－C | イ－A | ウ－B |
| ⑥ | ア－C | イ－B | ウ－A |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 3	3	⑤	3

2013 年本試

問 5 次のア～エは，自我・自己・個性の形成と社会や他者との関わりについての考え方を説明したものである。その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～⑧のうちから一つ選べ。

5

ア マズローは，自己実現に至る欲求の五つの階層のなかで，身体の安全を求めめる欲求より上位に，他者に認められたい欲求をおいた。

イ フィヒテは，自己を伝統的な価値や社会の通念への従属から解放して，自由な価値創造の主体として肯定する意志を，力への意志と名づけた。

ウ マーガレット・ミードは，サモア島などでの調査から，歴史的・地域的な状況が個性の形成に大きく影響すると考えた。

エ ユングは，個人の社会的経験を通じて後天的に身についた集合的無意識と自我の関連を，神話や伝説の分析を通して指摘した。

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ① | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 | エ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 | エ 誤 |
| ③ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 | エ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 | エ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 | エ 正 |
| ⑥ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 | エ 誤 |
| ⑦ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 | エ 正 |
| ⑧ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 | エ 誤 |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 5	5	④	3

2012 年本試

問 3 様々な研究者がこれまで唱えてきた性格の分類や特徴についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

3

- ① リースマンは、他人の行動に照準を合わせて自己の行動を決定する性格を他人指向(志向)型と呼んだが、現代の大衆社会では、こうしたタイプはほとんど見られなくなると主張した。
- ② クレッチマーは、性格と体型の関連を指摘し、リビドーが自己の内側に向きやすい分裂気質は肥満型に多く、リビドーが外界に向きやすい循環気質は細長型に多いと主張した。
- ③ シュプランガーは、人々の生活を方向づける様々な価値観を整理して、理論型、経済型、審美型、社会型、権力(政治)型、宗教型という六つの性格類型を主張した。
- ④ オルポートは、自己感覚の拡大、温かい人間関係の構築、情緒の安定、自己の客観視、人生哲学の獲得から構成される性格 5 因子(ビッグファイブ)理論を主張した。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 3	3	③	3

2011 年本試

問 1 レヴィンらによる葛藤の 4 類型 A～D と、日常生活での葛藤場面ア～エとの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 1

- A 接近—接近の葛藤：叶^{かな}えたいと思う複数の対象が同時に存在し、すべてを叶えることはできない場合に起こる葛藤
- B 回避—回避の葛藤：避けたいと思う複数の対象が同時に存在し、すべてを避けることはできない場合に起こる葛藤
- C 接近—回避の葛藤：一つの対象に叶えたい要素と避けたい要素とが併存している場合に起こる葛藤
- D 二重接近—回避の葛藤：二つの対象が同時に存在し、そのおのにおに叶えたい要素と避けたい要素とが併存する場合の葛藤

- ア 密^{ひそ}かに思いを寄せていた人と友人が結婚することになり、スピーチを頼まれて断りたいが、友人に不審がられそうで、断るに断れず悩んでいる。
- イ 第一志望の学部はあるが遠隔地のため親が反対する A 大学と、地元にあるが第一志望の学部のない B 大学と、どちらを受験しようか悩んでいる。
- ウ 雇用条件が良くて安定した会社の入社試験と、もともと入りたかった劇団のオーディションと、どちらを受けるべきか悩んでいる。
- エ 憧^{あこが}れの先輩がいるクラブに入部しようと思っていたが、練習がとても厳しく時間も長いと聞き、入部すべきかどうか悩んでいる。

- ① ア—C イ—A ウ—B エ—D
- ② ア—B イ—A ウ—D エ—C
- ③ ア—D イ—C ウ—A エ—B
- ④ ア—A イ—C ウ—B エ—D
- ⑤ ア—B イ—D ウ—A エ—C
- ⑥ ア—A イ—D ウ—C エ—B

問 2 自己理解の手がかりとなる A～D の用語と、具体例ア～エとの組合せとして正しいものを、次ページの①～⑧のうちから一つ選べ。 2

- A 自己実現
- B 自我意識
- C 自己愛
- D 自我同一性

ア 私は子どものころ、自分は家業に全く向いていないと思っていたけれど、仕方なしに手伝い始めた家業にいつの間にか打ち込むようになっていた。最近ではそれが自分に向いているのではないかと感じ始めている。

イ 私と接した人はみんな私を好きになるようだ。しかし、私が友人たちのように簡単に恋人を作ったりしないのは、私に釣り合うような相手が身近にいるとは思えず、自分を大切にしたいからだ。

ウ 私は内気で気の利かない人間だと思っているが、友人からは思慮深くて信頼できる人だと言われた。友人の意見をきっかけに、私という人間について改めて考えるようになった。

エ 私は、大学病院の看護師として勤務しているが、将来は医療の恩恵を受けにくい離島や発展途上国で働きたいと考えている。そのために、現地で求められる看護技術や知識について、もっと研鑽^{けんさん}を積んでゆきたい。

- ① アーA イーD ウーB エーC
- ② アーD イーC ウーA エーB
- ③ アーB イーA ウーC エーD
- ④ アーD イーC ウーB エーA
- ⑤ アーC イーB ウーD エーA
- ⑥ アーA イーD ウーC エーB
- ⑦ アーC イーA ウーB エーD
- ⑧ アーB イーC ウーD エーA

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第1問	問1	1	⑤	2
第1問	問2	2	④	3

2011 年追試

問 3 青年期には様々な問題に直面し、ストレスを抱えることがある。このようなストレス場面において人はいくつかの対処方法を取ることが知られている。次の A～C の対処方法と、具体例ア～オとの組合せとして正しいものを、次ページの①～⑧のうちから一つ選べ。 3

- A 課題志向型：直面する問題それ自体に焦点を当てて、それを現実的な側面から変えることを志向し、将来同じような問題が生じることを防ごうとする対処法
- B 情動志向型：直面する問題は変えられないとしても、自らの情動のあり方を制御することを志向し、心理的な側面に焦点を当てて問題を解消しようとする対処法
- C 回避志向型：直面する問題自体に焦点を当てることも、自らの情動を制御することも志向せず、現実的にも心理的にもその解決から逃避しようとする対処法

ア 私の家の経済状態では大学進学を諦めるしかない^{あきら}と悩んでいた。しかし、担任に相談したところ、入試の成績次第で学費免除になることや特待生制度のことを聞き、進学を目指して猛烈に勉強することにした。

イ 友だち同士が大げんかの末、絶交してしまった。双方から意見を求められ、仲介を頼まれたが、巻き込まれるのも面倒なので、成り行きに任せることにした。

ウ 交通事故で大怪我^{けが}をしてしまい、サッカーを続けるのは難しいと医者から
言われ、生きる目的を失いかけた。しかし、再起を図るために最新医療の情報を集めたり、リハビリにも工夫を凝らしたりすることにした。

エ 病弱なため欠席が多く、担任から「このままだと単位が不足して進級できない」と言われた。そこで、医師とも相談しながら必要な単位を修得できるような学習計画を立てることにした。

オ ずっと好きで長く交際していた人と別れてしまった。苦しくて仕方がなか

ったが，受験勉強に集中することで悲しみを乗り越えようとした。

- ① アーA イーC ウーB エーC オーA
② アーB イーA ウーA エーB オーC
③ アーA イーC ウーA エーA オーB
④ アーC イーB ウーB エーC オーA
⑤ アーA イーB ウーC エーB オーB
⑥ アーB イーC ウーA エーA オーA
⑦ アーC イーA ウーB エーA オーA
⑧ アーA イーB ウーB エーC オーB

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第1問	問3	3	③	2

2010 年本試

問 2 防衛機制の種類とその説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

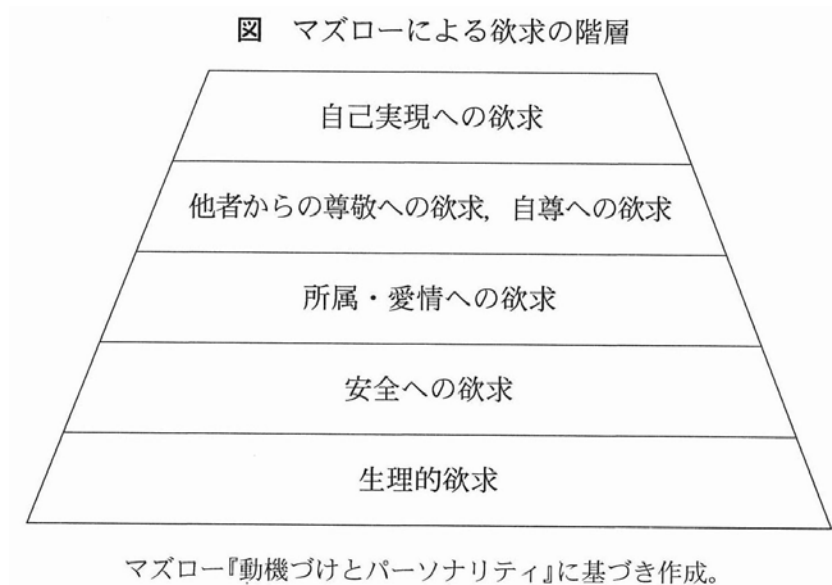
2

- ① 抑 圧：自身で認め難い自らの観念や欲求が，自分には無いかのように思い込んでいること
- ② 投 影：身近な他者が抱いている欲求を，あたかも自分自身のものとして映し出すこと
- ③ 代 償：攻撃性や性的な衝動などの欲求を，社会的に価値ある活動への欲求に転化すること
- ④ 合理化：合理的な判断によって，適切な問題解決に向けて自分自身を導いていくこと

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 2	2	①	2

2010 年追試

問 3 次の図はマズローが欲求の階層的構造に着目して提唱した理論の内容を表している。図に示されているマズローの理論では、下位にある欲求が満たされて初めて、その上位にある欲求が喚起される。この理論から言えることとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3



- ① 安全が確保されていないような状況であったとしても、自己実現への欲求を高めるということは十分に可能である。
- ② 愛情に満たされた関係性のなかで生きていたいという欲求は、飢えや渴きを満たしたいという欲求と同じくらい基本的な欲求である。
- ③ 自尊の感情を高めるように他者に働きかければ、所属・愛情への欲求や、安全への欲求、生理的欲求も同時に満たされる。
- ④ 周りの人たちから認められたいという気持ちが満たされることは、自己実現への欲求の基礎となっている。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 3	3	④	3

2008 年本試

問 2 青年期特有の悩みに関連して、このような心理的な状態を分析した次の人物
ア～エと、それぞれの人物が強調したキーワード A～D の組合せとして最も適
当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 2

ア エリクソン

イ フランクフル

ウ シュプラランガー

エ レヴィン

A 自我のめざめ

B 境界人

C 人生周期(ライフサイクル)

D 生きる意味

① アーA イーB ウーD エーC

② アーC イーD ウーA エーB

③ アーC イーA ウーD エーB

④ アーD イーC ウーB エーA

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第1問	問2	2	②	2

2008 年追試

問 2 人間関係のあり方に関連する様々な用語の説明として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

2

- ① 外向型 (外向性) : フロイトによって分類された性格類型で、心のエネルギーが外に向かいやすいため、他者に関心をもち、陽気かつ社会的で交際範囲が広い性格
- ② やまあらしのジレンマ : 他者と距離が遠すぎると孤独になり、近すぎても摩擦や衝突を起こすなど、他者との適度な距離を保とうとすることによって起こる人間関係の呵藤
- ③ 他人指向型 : リースマンによって名づけられた性格類型で、大衆社会における孤独と不安から、他者による承認を強く求め、その評価基準に身を委ねて他者に従う性格
- ④ 仮面をかぶった人間関係 : 自分が傷つくことをおそれるあまり、本音を隠して偽りの仮面をかぶり、他者に過度に同調することで表面的になってしまう人間関係

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 2	2	①	2

2007 年本試

問 1 現在の心理学の目標を次のア～オの五つに分ける考え方がある。このうちア、イ、オと、生活上の経験に関する事項 A～E との組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

1

- ア 人間に生じたことの記述
- イ 人間に生じたことの説明
- ウ 人間に生じることの予測
- エ 人間に生じることの制御
- オ 人間に生じることを変えることによる生活の質の改善

- A 交通違反をした者に対して点数減点制度を導入し、規定点数以下になったら免許停止とする。
- B 各曜日 1 時間ごとに周辺の交通量調査を行い、これから行う工事の期間中に渋滞状況を考える。
- C 公園内のどの遊具で子どもたちが遊んでいるかを調べるために、それぞれの遊具について一定時間内での利用回数を測定する。
- D 様々な原因で欲求不満になったとき、スポーツなどで発散することを昇華と名づけて理解する。
- E 電車の乗降で混雑する駅で乗客の流れがスムーズになるように、混雑時に専用通路を設ける。

- ① ア－C イ－D オ－E
- ② ア－D イ－B オ－A
- ③ ア－E イ－B オ－C
- ④ ア－D イ－A オ－B

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 1	1	①	3

2007 年追試

問 1 マズローは、生理的欲求、安全欲求、所属と愛情の欲求、自尊欲求、そして最高位にある自己実現欲求の順で欲求が階層をなし、低次の欲求が満たされてはじめて高次の欲求が生じると考えた。文章中の に入れるのにふさわしい欲求のうち最も低次なものとして適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

近年、「ハラスメント」という枠組みで、異性間、クラスや同学年の仲間同士、先輩・後輩の間などでも生じる人間関係の深刻な問題を ^{とら}えようとする考え方があ
る。ハラスメントを受けると、人に対する信頼感の喪失、意欲の喪失、感情への悪
影響、注意集中能力や思考能力の低下などが生じる。これは、マズローの欲求階層
説における の欲求が脅かされた状況である。

- ① 安 全 ② 所属と愛情 ③ 自 尊 ④ 自己実現

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 1	1	①	3

2006 年追試

問 2 葛藤が生じるのは、複数の互いに相容れない欲求が等しい強さで同時に生じている場合である。葛藤の基本的な型には、(A)接近したい二つの欲求対象の狭間で生じる葛藤、(B)回避したい二つの欲求対象の狭間で生じる葛藤、(C)一つの対象に対して接近と回避の相反する欲求が生じる葛藤の三つがある。次のア～エに示す具体例は、それぞれ、A～Cのどの葛藤と考えられるか。その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 2

ア 体重を気にしている甘党のMさんは、友達のくれたケーキを食べようかどうか迷っている。

イ 運動好きのNさんは野球部と卓球部から入部を誘われ、どちらにするか迷っている。

ウ 歯痛で困っているOさんは治療が怖いため、歯医者に行くかどうか迷っている。

エ 自分の行きたい大学への進学をなかなか親が認めてくれないことにPさんはいらだっている。

- ① A－ア B－エ C－ウ
- ② A－ア B－イ C－エ
- ③ A－イ B－ウ C－エ
- ④ A－イ B－ウ C－ア
- ⑤ A－ウ B－イ C－ア
- ⑥ A－ウ B－ア C－イ

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 2	2	④	3

2005 年本試

問 6 理想が実現できないときに葛藤^{かっとう}や不満が生じる。それらから心を守ろうとする無意識的な働きとして防衛機制というものがある。そのうち、合理化と昇華の例として最も適当なものを、次の①～⑥のうちからそれぞれ一つずつ選べ。合理化については に、昇華については に答えよ。

- ① 留学することをあきらめた Aさんは、「グローバル化が進んでいるので、留学なんてどんどん意味がなくなってくるよ」と言っている。
- ② 自分に対する先輩からの扱いを不満に感じている Bさんは、厳しく後輩を指導する同級生を見て強い怒りを感じる。
- ③ 人から批判されるのではないかとびくびくしている Cさんは、いつも大きな声で攻撃的なしゃべり方をしている。
- ④ 就職活動がうまくいっていない大学生の Dさんは、3～4歳のころに大好きだった絵本を繰り返して眺めている。
- ⑤ 小さいころに深刻ないじめにあっていた Eさんは、しかし現在そのことをまったく覚えていない。
- ⑥ 失恋した高校生の Fさんは、広く社会に関心を向けて、ボランティア活動に打ち込んだ。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問 6	33	①	3
第 4 問	問 6	34	⑥	3

2004 年追試

問 6 人間形成をめぐって、多くの人々が様々な考えを提出している。そのうち、レヴィン、マズロー、ユングの考えとして最も適当なものを、次の①～⑥のうちからそれぞれ一つずつ選べ。レヴィンについては に、マズローについては に、ユングについては に答えよ。

- ① 人間形成が十全になされるには、欲求の健全な充足を目指さなければならないが、欲求には、睡眠や飲食などの単に生理的なものだけではなく、その上位に位置づけられる、愛情や集団への帰属意識などの精神的欲求もある。
- ② 人間の心には無意識の領域があり、個人的なものと集合的なものがある。集合的無意識は個人的無意識よりも深い層にあり、そこには、元型という神話的な性格を帯びた普遍的イメージが生まれながらに備わっている。
- ③ 人生には、誕生から死に至るまで8段階の周期(ライフサイクル)があり、時間とともに自我は発達していくと考えられる。それぞれの段階には達成すべき課題があるが、その達成度が人の発達状況の目安となっている。
- ④ 人は青年期において自我に目覚め、精神としての自己という内面的世界を発見する。これは、いわば第二の誕生であり、第一の誕生が存在するための誕生であるとすれば、第二の誕生は生きるための誕生である。
- ⑤ 子どもは小さな大人ではなく、子ども独自の世界がある。しかしながら、子どもの認識能力は一定の段階を経て発達し、自己中心的だった段階を脱すると、他者を意識するようになり、客観的な判断もできるようになる。
- ⑥ 人が自分の行動を選択する場合、その人の所属する集団の価値観から強い影響を受けるが、生活空間が大きく変化する青年期においては、子どもの集団にも大人の集団にも属することができず、中途半端な状態に陥る。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 2 問	問 6	15	⑥	2
第 2 問	問 6	16	①	2
第 2 問	問 6	17	②	2

2003 年本試

問 10 葛藤に対して自我を守るための心理学的な防衛機制（防衛反応）の一つである「反動形成」の例として最も適当なものを，次の①～⑤のうちから一つ選べ。

38

- ① 臆病おくびょうな人が強気な態度をとったりむやみに威張ったりする。
- ② 大人がまるで小さい子どものように泣いたり叫んだりする。
- ③ 強い偏見の持ち主が，他人が偏見をもっていると非難する。
- ④ アニメの主人公に強くあこがれ，行動や服装のまねをする。
- ⑤ 実力がなくて試合に負けたのに，体調が悪かったせいだと思う。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問10	38	①	2

2002 年本試

問 7 ヘーゲル, J. S. ミル, マズローの思想を説明する記述として最も適当なものを, 次のア～エから選び, その組合せを下の①～⑩のうちから一つ選べ。

36

- ア 自己実現の欲求という最高次の欲求は, 階層構造をなす生理的欲求, 安全欲求, 所属と愛の欲求, 承認欲求が順次すべて満たされたとき達成される。
- イ 画家がキャンバスに描きたいものを描き, そこに自らの才能や思想を見いだすように, 人間は自分の考えを具体化することによって自己を実現する。
- ウ 自己実現は, こころの全体性の二つの要素である「意識」と「無意識」とが相互に補償し合うことによって, 達成される。
- エ 「満足した豚であるより, 不満足な人間であるほうがよい」のは, 精神的快楽のような高次の快楽の追求が人間の幸福に不可欠な要素だからである。

	ヘーゲル	J. S. ミル	マズロー
①	ア	イ	エ
②	イ	ウ	ア
③	ウ	エ	イ
④	エ	ア	ウ
⑤	ア	ウ	エ
⑥	イ	エ	ア
⑦	ウ	ア	イ
⑧	エ	イ	ウ
⑨	ア	エ	ウ
⑩	ウ	イ	ア

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問 7	36	⑥	3

2001 年追試

問 7 「どうせ、もともとあそこのお芝居にはあまり興味なかったの」という言葉は、
自分がオーディションに落ちたという 辛い現実を直視する苦痛を避けるため
に述べられたものである。このような防衛機制を表す概念として最も適当なも
のを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 昇華 ② 反動形成 ③ 合理化 ④ 同一化

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 4 問	問 7	33	③	3